

## 2025年度における5系の主なFD活動

### (会議等)

2025年4月1日、建設工学実験／構造実験・環境実験担当者会議

建設工学実験（B2）、構造実験・環境実験（B3）を担当する教員により、今年度実施に当たっての課題や改善点について検討、情報共有。

- 前年度の実施内容、学生の取り組み状況、成績等
- 前年度に不合格となった学生（レポート未提出者）への対応について
- 構造分野と環境分野への学生の配分方法、対応可能人数等について
- 構造実験、環境実験の履修が必要な学生への対応
- 担当回数、担当時期、実施内容、変更点等の確認
- 建設工学実験における構造分野、環境分野での成績評価方法の調整について
- レポート指導について

2025年4～5月 全学FD活動に関する情報共有

授業研究（授業参観）への参加の呼びかけ、参加予定者リストの作成  
（各教員最低1回の参加、若手教員は2回を推奨）

2025年6月25日 構造系教育点検会議

建築構造系科目のカリキュラムについて

- 2028年度からの改組に向けたカリキュラムの検討

2025年7月11日 建築計画系会議

科目の見直し、科目の再編等について

- 図学・図学演習について
  - 廃止。必要な内容は設計演習等で扱う
- 設計系科目の削減、時間割の変更について
  - 演習VIを廃止
  - 土木系学科からの編入学生への対応
- 設計科目の再編案について

2025年10月27日 建築計画系会議

科目担当について

- 助教担当コマ数の削減と非常勤講師の採用

2025年11月13日 構造系教育点検会議

- 構造系科目の再編以降の担当について
- 2026年度の科目担当の確認
- 総研棟に構造系共通の室の管理について

2026年1月7日 測量学に関する打ち合わせ

- 教員の異動に伴う次年度測量学担当教員による分担の確認，修正
  - 測量学Ⅰ実習，Ⅱ演習の実施体制：担当教員＋補助教員
  - 測量学Ⅱ演習：次年度はTAを1名増。
- 今後は可能な限り社会基盤コースの多くの教員で担当・補助するよう検討
- 次年度のⅠ実習（B2），Ⅱ演習（B4）の履修予定人数の確認
- 学生数増に伴う実習機材の調達について
- 学生の保険加入について（入学・編入学生，在学生）
- 2027年度以降の体制について
- 測量学科目全体の統括について（備品管理も含む）
- 再編後の105分授業への対応について（実習内容等の検討（予定））
- 測量士関係の申請手続きについて

2026年2月12-13日，JABEE教育点検委員会（社会基盤コース）

2026年度カリキュラムにおける科目廃止に対応したカリキュラムポリシーの変更

- 廃止科目の確認
- 項目(C)，(D1)の対応科目の変更

### （高専・技科大建設系教員教育研究交流集会）

2025年8月25日

本学と長岡技科大，全国の建設系（土木，建築）学科・コースの教員が参加し，両技科大，高専における教育研究活動について，情報交換・議論を行った。2講演，2セッション（教育連携，研究連携，各4題）と参加高専からの近況報告が行われた。

開催校：豊橋技科大，実施方法：ハイブリッド（豊橋技術科大学サテライトオフィス＋Zoom）

テーマ：技科大開学50周年における高専・技科大の教育研究連携の展望

### （講演会）

「建築・都市システム学系 特別講義」

（目的）

教職員：現在の建設分野の社会情勢を知るとともに，社会が必要としている技術者，大学に期待されている役割を知る。

学生：先輩（本系卒業生）のキャリアパス（社長になるまでのキャリア）とそれぞれの職種で求められる役割を知り，自分のキャリア形成について考える。

開催日時，場所：2025年12月11日 14:40-16:10，A2-201

対象：5系教職員，学部生，大学院生

講師：中日本建設コンサルタント株式会社

代表取締役社長 庄村昌明氏（旧建設工学系卒業生）

タイトル：「平成時代から未来を創造する ～社長への道：キャリアとその役割～」

**(系内 FD 意見交換会)**

各回 1 名の教員が研究紹介や学生指導に関する相談など、教育・研究に関する意見交換を行った。

- 5 回 : 5/12, 6/19, 8/28, 11/20, 1/8, 各回 1 時間程度